

「保守点検の為」の「チェックリスト」 正和電工株式会社



■ バイオトイレ

① オガクズの量を目視確認する事。

・オガクズの量は多すぎても少なすぎてもダメです。

オガクズ量はスクリーンの上部が見え隠れしている位の量が適量です。多過ぎ、少な過ぎの場合、バイオトイレの処理能力に大きな影響を与える事になります。

② オガクズの濡れ具合や乾き具合を確認して、オガクズの交換時期を予想する事。

・オガクズはカラカラに乾き過ぎても、ベタベタに濡れ過ぎてもダメです。

乾きすぎ状態の場合は少し加水し、ヒーターのスイッチを切ってください。

スイッチを切るとオガクズの水分蒸発能力が低下しますので、

オガクズの湿度状況で再度スイッチを入れてください。

(オガクズの交換は1年に2回～3回、必ず行って下さい)

・オガクズが濡れ過ぎ状態の場合は、濡れたオガクズを「全量交換」してください。

オガクズは「濡れ過ぎず、乾き過ぎず」の状態であれば長く使い続ける事が出来ます。

③ 便槽の内部にオガクズに混ざって異物の混入が無い事を目視確認する事。

・異物の混入を確認した場合は取り除いてください。

異物が過負荷の原因となり、スクリーンやモーターを破損させる恐れがあります。

④ トイレ室内に臭気が出た時は「排気口への逆風？ 排気管の出口詰まり？」。

・臭の原因は「排気パイプが詰まっている」か「排気ファンの故障」のいずれかです。

排気の不具合を解消する事で「トイレ室内の臭いは即解決」します。

⑤ バイオトイレが動かない？ 故障？

・「いつから動かない？」、「オガクズ交換したのはいつ？」、「電気は入っていますか？」

先に上記3点を確認してから、原因を調べる為にオガクズを全部出して下さい。

取り出しながら異物の混入やスクリーン等に異常がないかを確認して下さい。

・制御盤を故意に調整した可能性やエラーメッセージの有無を確認して下さい。

制御盤は落雷等の影響を受け故障する場合がありますが、盤のフタ裏側に機能が表記されていますのでエラーメッセージ解消の参考にして下さい。

・故障する箇所は動く所です。(交換部品のスクリーン、モーター、制御盤等別売)

■ 新浄化装置

① 浄化装置に自動で空気が送られている事を確認して下さい。異常ランプの確認！

・エアープンプで空気が送られていない場合は、処理水に臭いが発生します。

・エアープンプは消耗品です。ポンプ寿命は約3年位です(交換部品別売)。

② 雑排水の入水口にゴミや残渣物がある場合は取り除いて下さい。(毎月1回点検清掃)

③ 備長炭の交換は不要ですが、約10年位を目安に清掃してください。

・備長炭は浄化装置内部のステンレス製箱に充填されていますので、ステンレス製箱ごと取り出し、きれいな水で備長炭を洗って下さい。

バイオトイレ Bio-Lux の保守点検マニュアル！

正和電工 株式会社

【ポイント】～ 保守点検は比較的容易な作業で、特別な資格は不要です。

- ① オガ屑の交換は1年に2回～3回程度、必ず行ってください。
- ② オガ屑はヒーターで加温しています。目的は「水分の蒸発促進と大腸菌対策」です。

■オガ屑が乾きすぎの状態

- ⇒ オガ屑が異常に乾燥して粉が舞っているような場合は、オガ屑に加水するか、ヒーターをOFFにしてください。
ヒーターOFFにすると水分の蒸発を抑えますので、ヒーターOFFした場合は、約2週間後にONに戻してください。

■オガ屑がぬれすぎ状態

- ⇒ オガ屑がベタベタしてたり、水が浮いていたり、スクリューとオガ屑と一緒に回ってる場合は、バイオトイレの処理能力をオーバーした状態です。
正常に戻すために オガ屑全量を交換する事。交換する事で正常に戻ります。

■オガ屑交換から3～4ヶ月を経過している

- ⇒ オガ屑の交換をして下さい。オガ屑の量は多すぎても、少なすぎてもいけません。
スクリューの上部が見える程度のオガ屑量が適量です。

■トイレ室内に臭いを感じる場合は、排気経路の不具合が発生した時の現象です

- ⇒ 排気管が詰まっています。
排気ファンの故障、排気管にオガ屑粉が詰まっていますので対応してください。

■公衆便所は定期的なメンテナンス契約が必要不可欠です。

公園等に設置された公衆便所の使用状況は思ったよりマナーが悪いので毎日の清掃や点検が必要です。また、**長期間、使用しない場合や冬期間等クローズする場合は、オガ屑を取り出した後、電源を切ってください。**

■参考

日常管理のチェックシート作成のポイント

- ① **トイレ室内の点検** ～ トイレトペーパー、便座の汚れ、室内の汚れ、etc
- ② **バイオトイレ内部のオガ屑の点検** ～ オガ屑の水分過多、異常乾燥、異物混入、etc
- ③ **排気経路の点検** ～ 排気ファン、排気口、排気口への逆風、etc
- ④ **電気経路の点検** ～ 運転スイッチ、電源部、室内外照明、etc